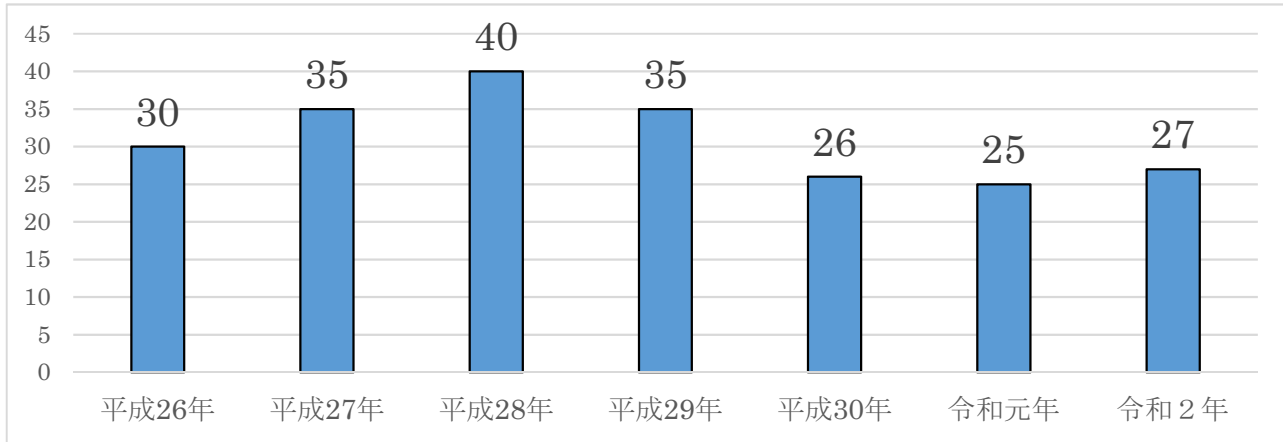


富士市の薬物犯罪被疑者 検挙人員の推移

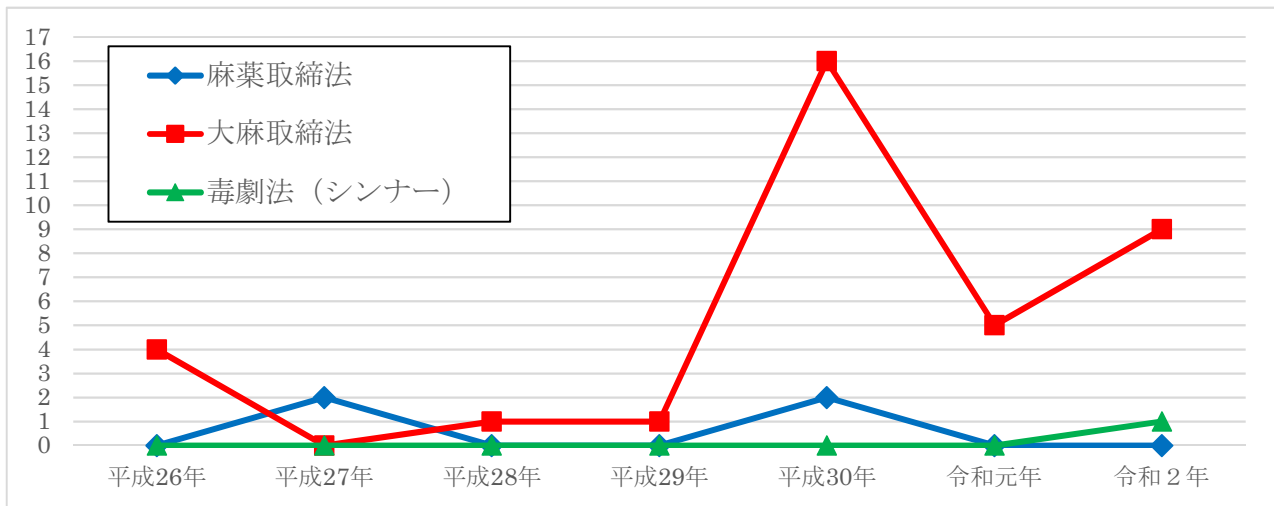
1. 覚せい剤取締法違反



※令和2年の富士警察署管内における覚せい剤取締法違反の検挙人員は**27人** (県全体の検挙人員202人)で、県下28警察署中第1位となる。

※検挙人員27人のうち暴力団員が**19人**を占めており、依然として暴力団と薬物犯罪のつながりがうかがえる状況となっている。

2. 麻薬取締法・大麻取締法・毒劇法(シンナー)違反



	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
覚せい剤取締法	30	35	40	35	26	25	27
麻薬取締法	0	2	0	0	2	0	0
大麻取締法	4	0	1	1	16	5	9
毒劇法	0	0	0	0	0	0	1